

区分	優秀賞(伝統技術の応用部門)
応募案件名	伝統的「キサゲ技術」を継承し、最先端の液晶・半導体製造装置向け超精密加工に応用
受賞者	藤田 泰彦氏
所属企業	株式会社藤田製作所

### 案件の概要・優れている点

「キサゲ」は、手作業による加工技術のため、熱変形の要素がほとんど無く、機械加工の限界を超えた「サブミクロン単位」の平面加工が可能  
 匠の世界である伝統的な「キサゲ技術」の伝承を図り、若手のキサゲ技術者を育成するとともに、この高精度加工技術を、液晶パネル製造装置や半導体製造装置の心臓部に応用し、我が国の最先端のハイテク産業を支えている  
 在籍している技術者(15名 平均年齢28歳)は各人とも表面平滑度が1~2 $\mu$ mという超精密仕上げ加工が可能な技術レベルを有している  
 第一級の高精度機械や装置が製造品質を保証し、設計品質を実現する時代に、キサゲ加工と言う熟練が必要な分野に特化  
 若手の人材育成と技能を技術にレベルアップし、その技術を先端的な装置に水平展開して伝統を守るだけでなく、新しい分野に挑戦している

### 外形的な情報・開発の背景等

#### 開発の背景

不況期の仕事量の減少と職人気質の取扱いに困窮し、撤退する企業が急増、キサゲ加工のできる企業が激減  
 景気回復期のキサゲ作業離れが一層進んだ時期に、「半導体製造装置の開発部門」と出会う

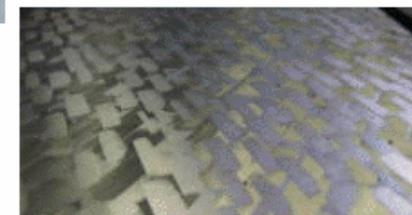
要求精度が高いため、技術の一層の高度化と、若手への継承・技術者の育成、関連する設備投資が必要となる  
 キサゲ技術者は、職人気質・意識が強く、容易には技術の伝承は進展せず

また、平面度測定の精度を上げる必要があり、コンピューター処理の光電式オートコリメーターの利用が不可欠  
 「測定は若手」「加工はベテラン」と棲み分けたことが、技術伝承の素地となり、技術者の育成が順当に進んだ

#### 外形的な情報



日本で1台の精密門形平面研削盤



キサゲ面